

1. 試験概要

1-1. 試験日、実施する試験区分、試験方式

試験日	試験区分		略号	試験方式
令和5年4月16日(日)	情報処理技術者試験	情報セキュリティマネジメント試験 ¹⁾	SG	筆記試験
		基本情報技術者試験 ¹⁾	FE	
		応用情報技術者試験	AP	
	高度試験	ITストラテジスト試験	ST	
		システムアーキテクト試験	SA	
		ネットワークスペシャリスト試験	NW	
		ITサービスマネージャ試験	SM	
		情報処理安全確保支援士試験	SC	

注 ¹⁾ 情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験は、身体の不自由等により、CBT (Computer Based Testing) 方式で実施する同試験を受験できない方を対象として実施します。特別措置申請が必要となりますので、詳しくは24ページを参照してください。

- CBT方式による情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験の実施時期等については、ホームページを参照してください。
- iパス (ITパスポート試験) は、CBT方式で随時実施しています。申込みは、次の専用サイトから行ってください。 <https://www3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/index.html>

1-2. SG、FEの試験問題の非公開（漏洩しないこと）への同意について

SG、FEの試験問題は非公開です。受験者は受験にあたり、以下の事項に同意いただく必要があります。同意いただけない場合は受験できません。

(1) 試験問題の全部又は一部（試験問題中に登場する文字に限らず、出題内容を示唆する表現も含む）を第三者に開示（漏洩）しないこと

(2) 上記(1)を開示（漏洩）した場合、関係法令等に基づき損害賠償請求等の措置が取られること
 なお、試験問題は著作権法で保護されています。

出題に関する SNS への投稿、インターネット掲示板への書込みなどについても、上記の開示（漏洩）とみなす場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

※SG、FEの問題冊子は全て回収します。持ち帰りできません。

1-3. 試験時間、出題形式、出題数、解答数

科目	科目 A・B	
注意事項の説明開始時刻	9:15	
試験時間	9:30～11:30 (120分)	
試験区分 \ 形式	出題形式	出題数 解答数
	情報セキュリティマネジメント試験	多肢選択式 (科目 A は 四肢択一)

科目	科目 A	科目 B		
注意事項の説明開始時刻	9:15	12:15		
試験時間	9:30～11:00 (90分)	12:30～14:10 (100分)		
試験区分 \ 形式	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
	基本情報技術者試験	多肢選択式 (四肢択一)	60 問 60 問	多肢選択式

時間区分	午前		午後	
注意事項の説明開始時刻	9:15		12:45	
試験時間	9:30～12:00 (150分)		13:00～15:30 (150分)	
形式 試験区分	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
応用情報技術者試験	多肢選択式 (四肢択一)	80問 80問	記述式	11問 5問

時間区分	午前Ⅰ		午前Ⅱ		午後Ⅰ		午後Ⅱ			
注意事項の説明開始時刻	9:15		10:35		12:15		14:15			
試験時間	9:30～10:20 (50分)		10:50～11:30 (40分)		12:30～14:00 (90分)		14:30～16:30 (120分)			
形式 試験区分	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数		
高度 試験	ITストラテジスト試験	多肢選択式 (四肢択一)	30問 30問	多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	4問 2問	論述式	3問 1問	
	システムアーキテクト 試験			多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	4問 2問	論述式	3問 1問	
	ネットワーク スペシャリスト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	3問 2問	記述式	2問 1問	
	ITサービスマネージャ 試験			共通問題	多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	3問 2問	論述式	2問 1問
	情報処理安全確保支援士試験			多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	3問 2問	記述式	2問 1問	

各試験区分の詳細（対象者像、出題範囲、シラバスなど）については、ホームページを参照してください。
 なお、出題範囲、シラバスなどは、技術動向などを踏まえて、内容の追加、変更、削除など、適宜見直しを行いますので、ホームページで最新版を参照してください。

■ 1-4. 試験地

全試験地で情報処理技術者試験の全試験区分、支援士試験を行います。
 なお、試験会場は、指定できません。試験会場は、受験票で通知します。

試験地							
札幌	帯広	旭川	函館	北見	青森	盛岡	仙台
秋田	山形	郡山	水戸	つくば	宇都宮	前橋	新潟
長岡	埼玉	千葉	東京	神奈川	長野	甲府	静岡
浜松	豊橋	名古屋	岐阜	四日市	富山	金沢	福井
滋賀	京都	大阪	奈良	神戸	和歌山	鳥取	松江
岡山	広島	山口	徳島	高松	松山	高知	北九州
福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	那覇

注意事項

- 試験会場は、試験地名と同名の市又は周辺の市町村に設置します。ただし、埼玉、千葉、東京、神奈川、大阪は試験地名と同名の都府県に、滋賀は大津市又はその周辺の市町村に設置します。
- 試験地の収容能力を超えた場合には、同一道府県内の他地域に設置された試験会場又は他の試験地など、希望する試験地以外の地域での受験となります。**
 なお、事前に通知はいたしません。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策などにより、**試験地によっては、希望する試験地で受験できない可能性があります。**また、同一道府県内の他地域に設置された試験会場、最寄り駅からバス、徒歩での移動に時間がかかる試験会場での受験となる可能性もあります。